



災害への備えを伝えるラジオシリーズ第6弾 今回はBCPの視点から防災への備えを考えます

「聴く防災手帳」

～企業はどう備え、被災後はどう行動すべきか BCPの視点から～

ラジオNIKKEI第1・ラジコにて 全4回放送

2021年7月7日(水)・14日(水)・21日(水)・28日(水) 12:15～12:30

ラジオ NIKKEI は、特別番組「聴く防災手帳～企業はどう備え、被災後はどう行動すべきか BCPの視点から～」を、7月7日(水)・14日(水)・21日(水)・28日(水)のお昼12時15分から、全4回シリーズで放送します。

これまで当番組は、「防災・減災」「新型コロナ」「風水害」「避難訓練」と、毎回テーマごとに各分野の専門家をお招きし、備えと対策の重要性をお伝えしてきました。第6弾は、BCP(事業継続計画)の視点から、企業の経営者・防災担当者が被災前後に何をすべきか、備蓄しておくべきグッズ、大量の帰宅困難者を抱えた場合の対策などについて、専門家の意見や被災経験をもつ企業の声をお伝えします。

番組全体の進行・聞き手は、兵庫県立大学の木村玲欧教授とフリーアナウンサーの辻留奈。

出演は東京大学大学院准教授の廣井悠氏、濱野眞一氏。株式会社白謙蒲鉾店(宮城県石巻市)常務取締役の白出雄太氏、株式会社生出(東京都瑞穂町)代表取締役社長の生出治氏。

■「聴く防災手帳～企業はどう備え、被災後はどう行動すべきか BCPの視点から～」番組情報

○放送日時

全4回放送 7月7日(水)・14日(水)・21日(水)・28日(水) 12時15分～12時30分

○放送メディア

ラジオ NIKKEI 第1/ラジコ ※ラジコのタイムフリーで放送後も1週間お聴きいただけます

○番組サイト

<http://www.radionikkei.jp/bosai/>

○提供・制作協力

株式会社 MT-NET

7月7日(水)放送 第1回テーマ 「大都会のKUG～帰宅困難者ゲーム」(仮)

ゲスト : 廣井悠(東京大学大学院准教授)

解説 : 木村 玲欧(兵庫県立大学環境人間学部教授)

7月14日(水)放送 第2回テーマ 「地元蒲鉾店のISO～東日本大震災の教訓」(仮)

ゲスト : 白出雄太(株式会社白謙蒲鉾店 常務取締役)

解説 : 木村 玲欧(兵庫県立大学環境人間学部教授)

7月21日(水)放送 第3回テーマ 「社員全員が防災担当～立川断層を迎え撃つ」(仮)

ゲスト : 生出治(株式会社生出 代表取締役社長)

解説 : 木村 玲欧(兵庫県立大学環境人間学部教授)

7月28日(水)放送 第4回テーマ 「グループ4万人の命と仕事を守れ! 神戸製鋼所の取り組み」(仮)

ゲスト : 濱野眞一(株式会社神戸製鋼所 安全・環境部環境防災グループ)

解説 : 木村 玲欧(兵庫県立大学環境人間学部教授)



■出演者



木村 玲欧 (きむら れお)

兵庫県立大学環境人間学部教授

早稲田大学卒、京都大学大学院修了(情報学博士)後、名古屋大学大学院環境学
研究科助手等を経て、現職。

専門は防災心理学、防災教育学。

主な著書に、「災害・防災の心理学」、「超巨大地震がやってきた スマトラ沖地震津波
に学べ」等がある。



辻 留奈 (つじ るな)

フリーアナウンサー

上智大学卒、NHK 大津放送局等、ラジオ NIKKEI を経てフリーに。

ラジオ NIKKEI では「聴く防災手帳」シリーズをはじめ、多数の番組の進行を務める。